

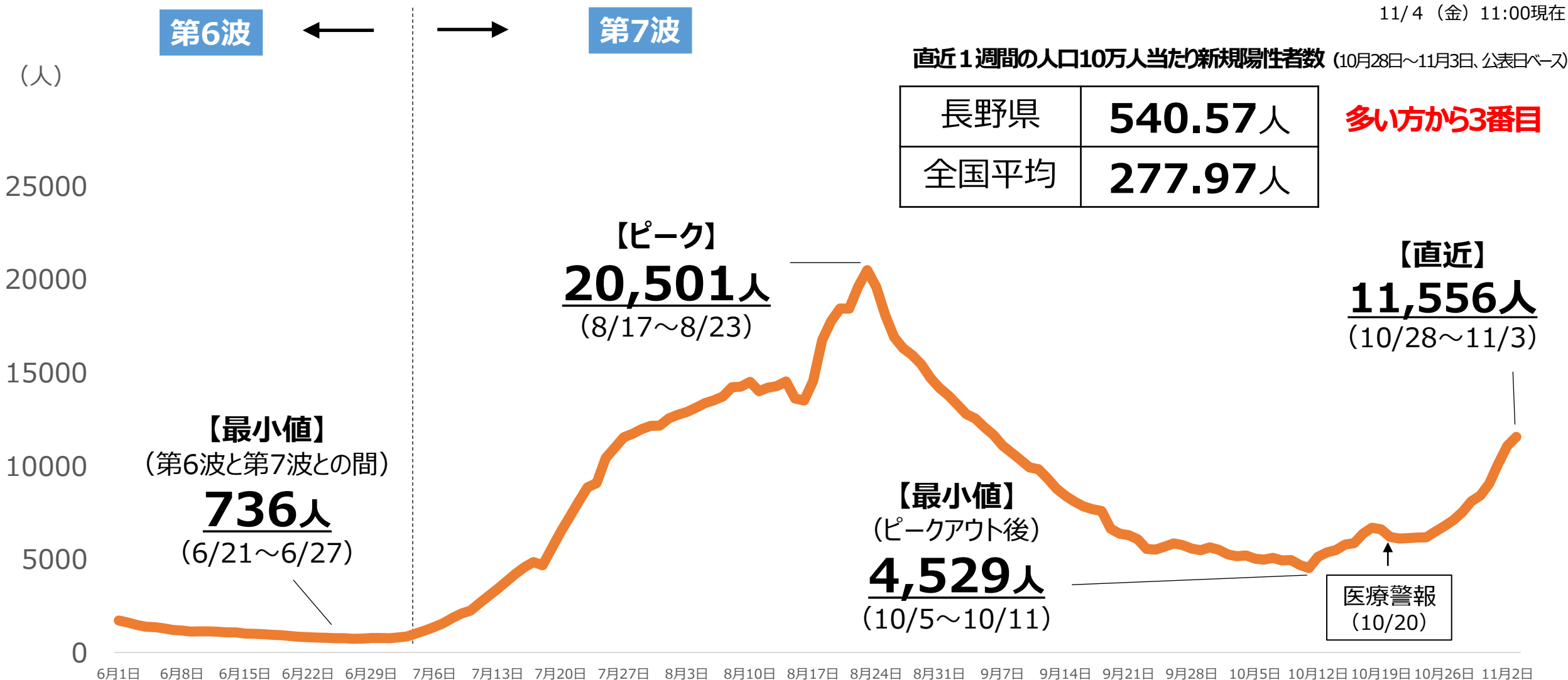
11月4日（金） 知事会見

- 1 全県に「医療特別警報」を発出します
- 2 8圏域の感染警戒レベルを5に引き上げます

直近1週間の新規陽性者数の推移 (R4.6~)

医療警報発出 (10/20) 後も増加し、直近 (10/28~11/3) では11,556人まで拡大

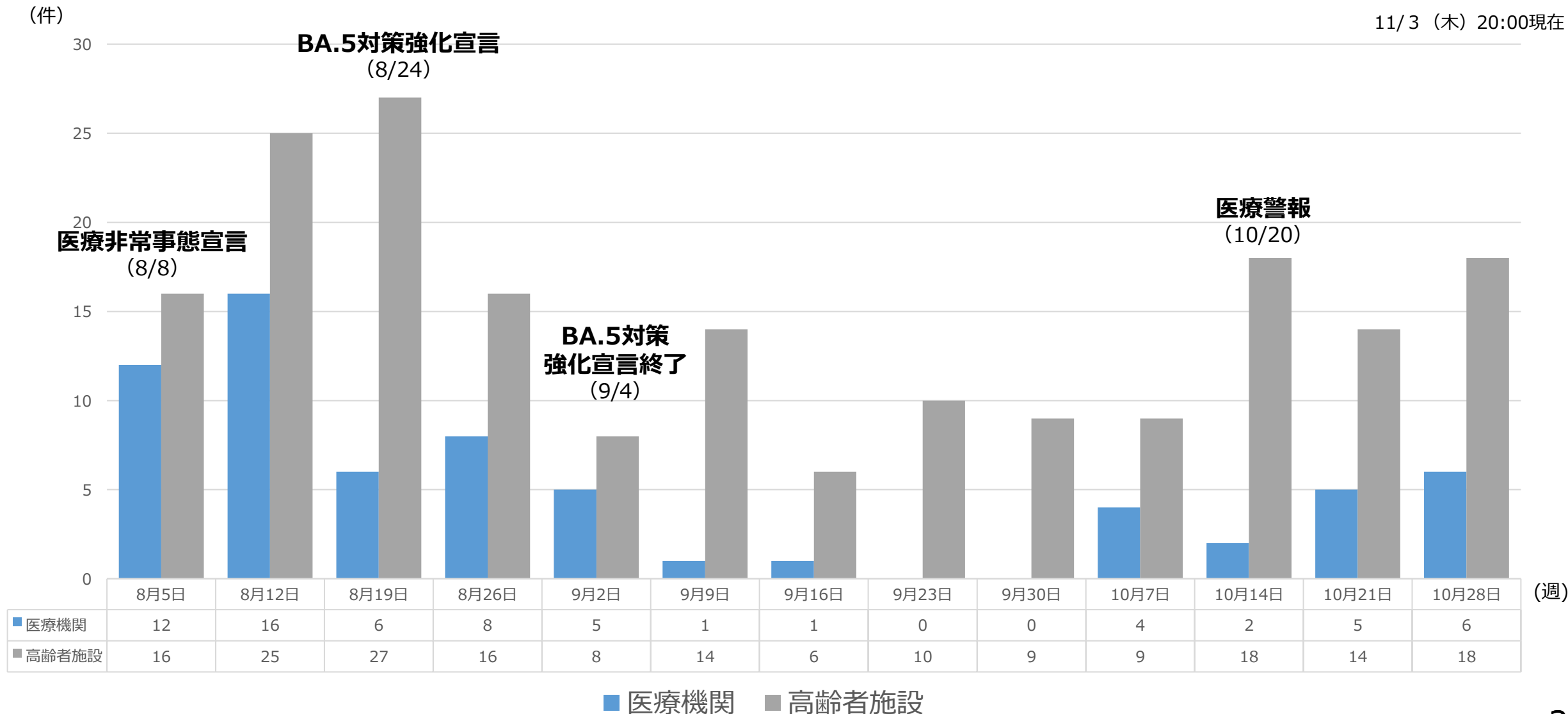
11/4 (金) 11:00現在



※医療機関からの報告日ベース

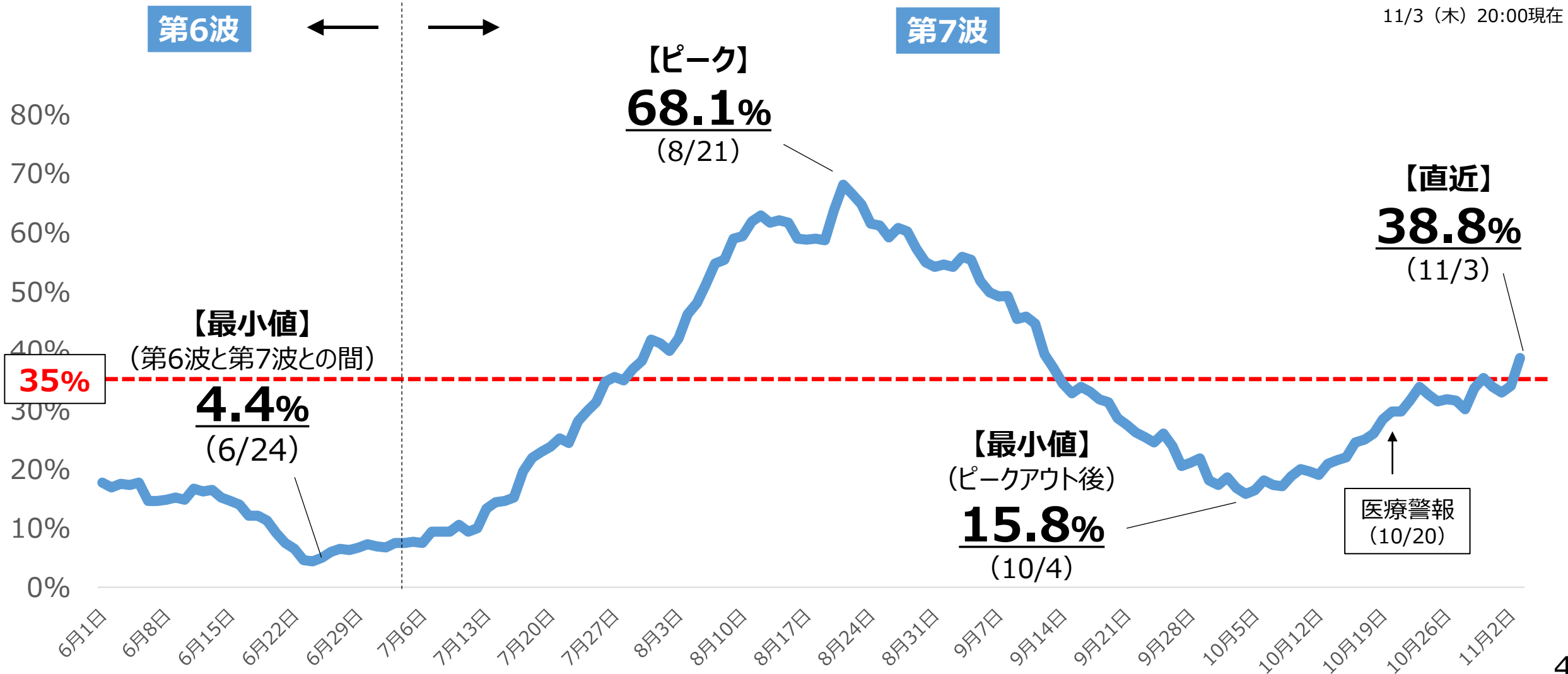
高齢者施設、医療機関における集団的感染の発生状況

医療警報発出（10/20）後も継続して発生。直近1週間では医療機関、高齢者施設ともに増加。



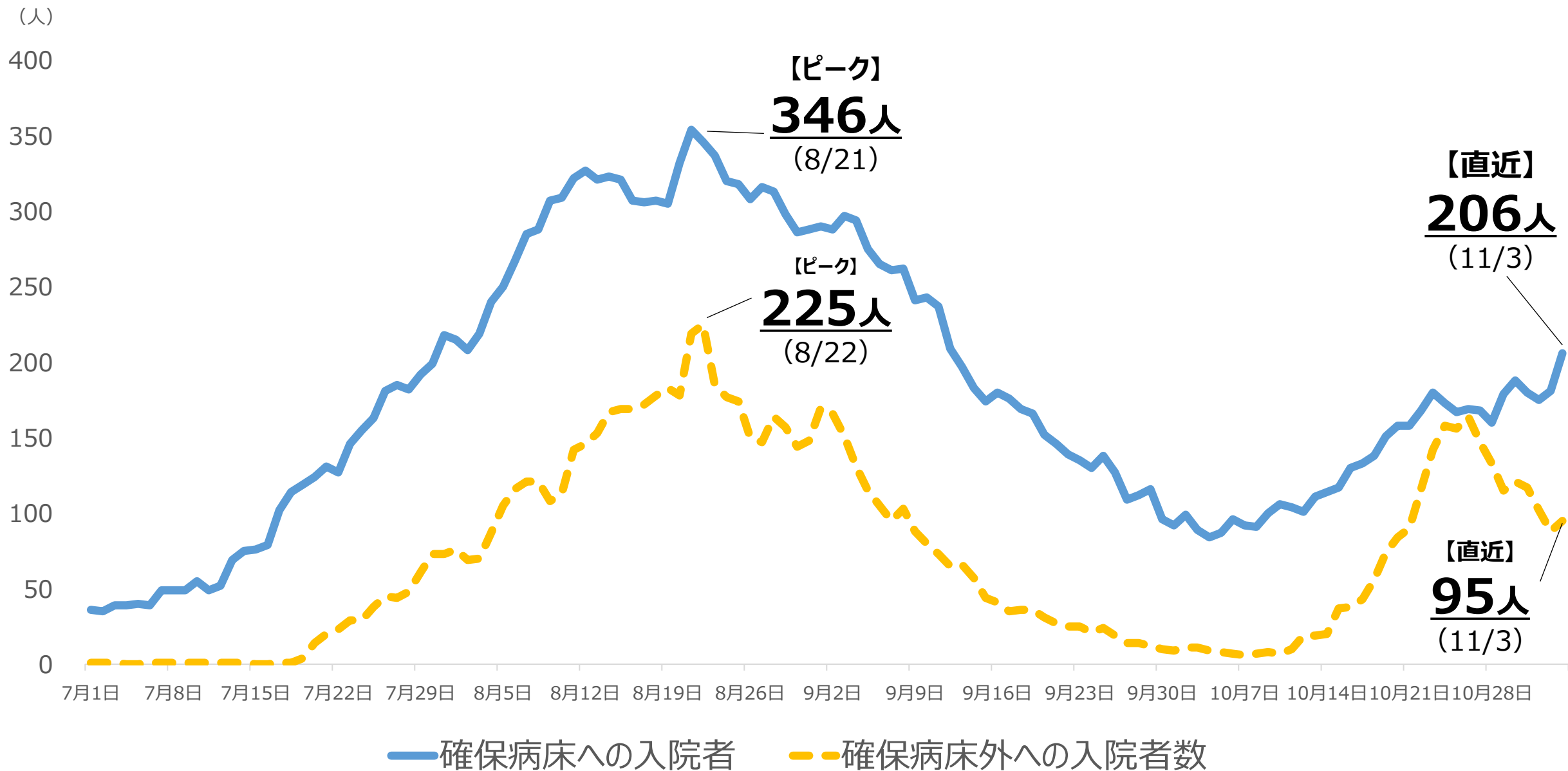
確保病床使用率の推移 (R4.6~)

医療警報発出 (10/20) 後、基本的に30%台前半で推移していたが、昨夜時点で38.8%と医療特別警報の発出基準を超過。



入院者（確保病床・確保病床外）の状況（R4.7～）

11/3（木）20:00現在

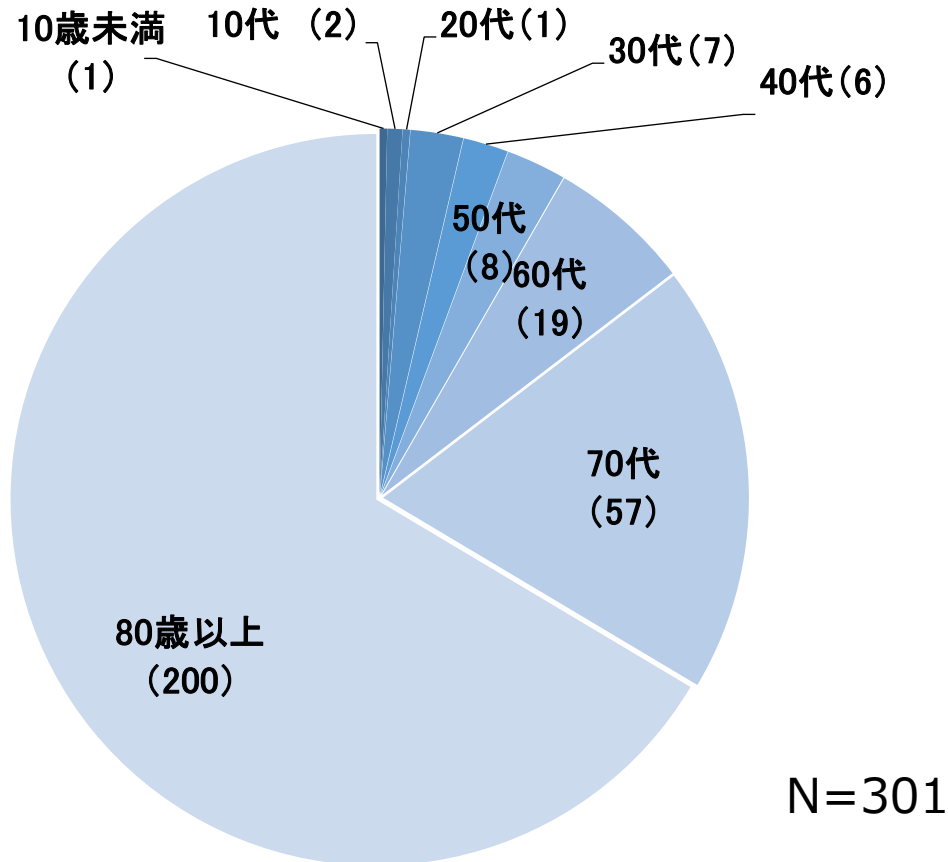


入院者（確保病床）の状況

昨日時点で、入院者の91%、中等症以上の方の99%を高齢者が占めている

11/3（木）20:00現在

【入院者（確保病床）の年代】



うち、65歳以上 273人（90.7%）

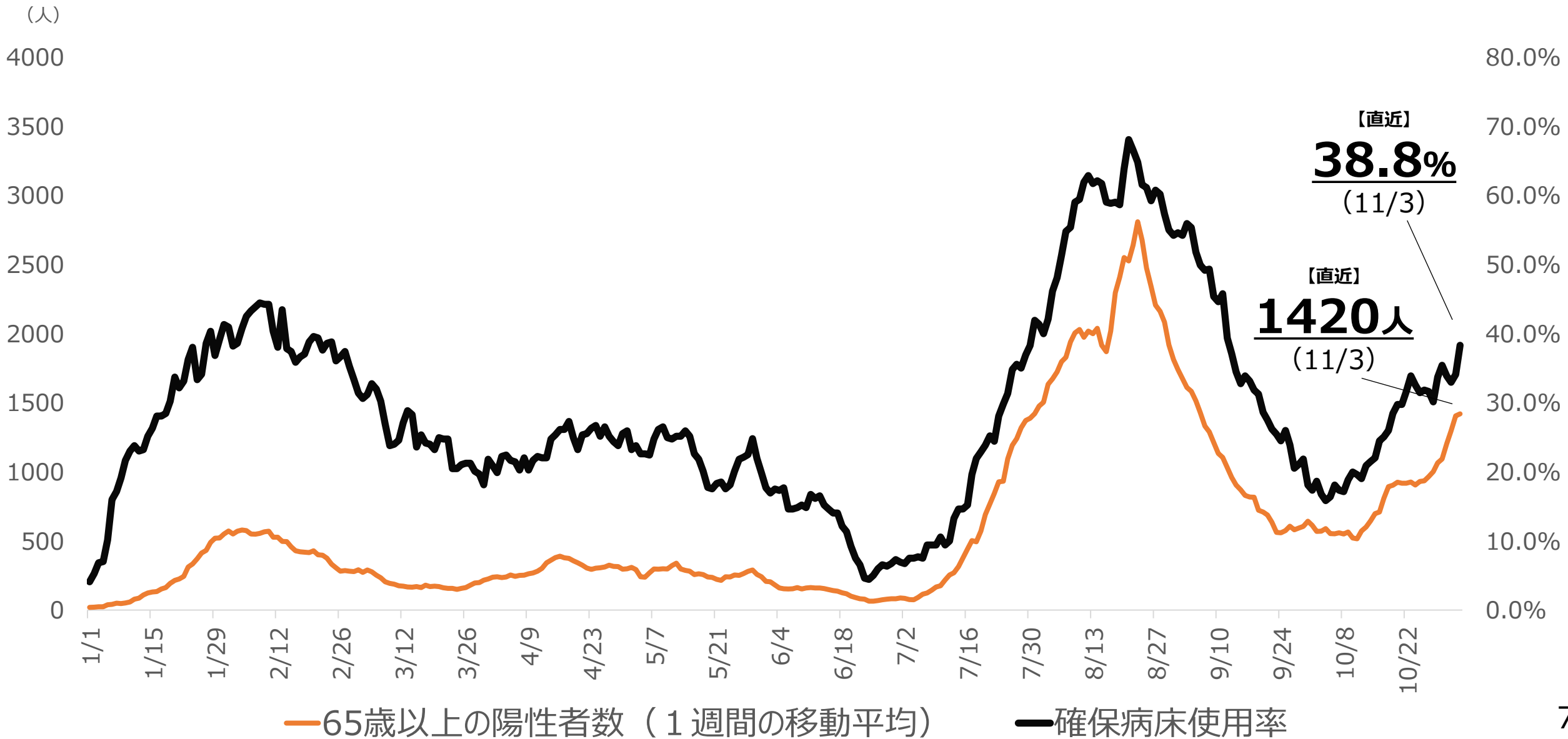
【中等症以上の方】

重症	0人
中等症	77人
計	77人

うち65歳以上 76人（98.7%）

確保病床使用率と65歳以上の陽性者数 (R4.1~)

11/4 (金) 11:00現在



・今冬において懸念されている、第7波を上回る新型コロナの感染拡大や、季節性インフルエンザとの同時流行に備えるためには、今ここでこれ以上の感染拡大を食い止め、新型コロナにより真に入院が必要な方が適切な治療を受けることができるよう、医療への負荷をこれ以上増大させないことが極めて重要



全県に「医療特別警報」を発出します

目標

医療非常事態宣言（確保病床使用率50%以上）の発出を回避し、確保病床使用率35%を安定的に下回ることを目指す

- ・直近1週間（10月28日～11月3日）の新規陽性者数は、**佐久圏域、上田圏域、諏訪圏域、南信州圏域、松本圏域、北アルプス圏域、長野圏域**及び**北信圏域**の状況は、県独自の感染警戒レベルにおいて、圏域のレベルを5に引き上げる目安となる基準（人口10万人当たり450.0人以上）に該当しており、感染が顕著に拡大
- ・地域によっては、当日の来院を断らざるを得ない状況となるなど、外来診療のひっ迫が見られ始めている



**これら8圏域の感染警戒レベルを4（警戒）から
5（最大警戒）に引き上げます**

社会経済活動と感染拡大防止を最大限両立させるため、

「感染警戒レベル5の発出に伴うお願い」

に沿った対応をお願いします